

スーパーグローバルコース実施運営協議会（平成27年度第2回）議事要旨（案）

日 時：平成28年3月9日（水）10時30分～12時00分

場 所：附属図書館4階 大会議室

出席者：北野理事、平田教授、上本教授、伊藤教授、藤井教授、國府教授、長谷部教授、跡見教授、山田教授、秋津教授、木原教授、石原教授、森教授、森国際教育支援室長、三浦教育推進・学生支援部長、川内企画・情報部長、山本教育推進・学生支援次長

陪席者：大柿教務企画課長、馬淵国際教育交流課長、その他、各関係サブユニット・部局・本部事務担当者等

議事前

1. 第1回議事要旨（案）の確認（資料1）

議長より前回協議会（平成28年1月13日開催）の議事要旨（案）（資料1）が提示され、会議終了時まで特に意見等がなかったため、資料1のとおり決定された。

2. スーパーグローバルコースの実施及び運営に関する内規について（資料2、3）

議長より、前回の協議会において一部修正として承認されていたスーパーグローバルコースの実施及び運営に関する内規（資料2）について、前回挙げられた委員の意見を踏まえ、内規案を資料2のとおり修正したことおよび、コースの実施責任の主体を明確にするため、部局が2つ以上にまたがる環境学系分野について、環境学分野内規（案）（資料3）を作成したことについて説明があった。

審議事項

1. スーパーグローバルコース修了認定に係る修了認定書の取扱いについて（資料4、5、6）

議長より、前回の協議会での意見等を踏まえて修正された内規（案）（資料4）、数学系における具体的な修了要件及び履修者名簿等（資料5）および修了認定書の様式（案）（資料6）が提示され、説明があった。

審議の結果、数学系における修了要件（資料5）および内規（案）（資料4）（一部文言を修正要）について承認された。ただし、修了認定書の様式（案）（資料6）については、委員からの意見等を踏まえ修正のうえ、改めてメールで審議することとなった。

なお、スーパーグローバルコース全体に係る修了要件の基準については、次回以降に審議したい旨附言された。

2. その他

特になし。

報告事項

1. サブユニットのユニット化について

議長より、2月5日の学際センター運営委員会において、本年4月1日付けで4つのサブユニットがユニットとなり、3月31日付けで実施準備ユニットを廃止することが決定された旨報告があった。

2. ジャパン・ゲートウェイ構想広報資料について（資料7）

議長より、本学のジャパン・ゲートウェイ構想におけるパンフレット（案）（資料7）の説明があった。

3. 今後のスーパーグローバルコースの運営について（資料8, 9）

議長より、博士課程教育リーディングプログラム運営委員会における主な審議事項（資料8）および構想調書の課題一覧（未定稿・資料9）が提示され、平成29年度（予定）の中間評価を見据えて本事業の取組を加速していくため、本協議会のもとに、議長と副議長及びユニット等の責任者を中心に構成されるスーパーグローバルコース企画運営幹事会を組織する旨の説明があった。これに伴い、「拡大実務担当者連絡会」は今後開催しないこととする旨が報告された。

4. その他

以上